

平成26年度上半期報告 説明資料

フコク生命グループの経営戦略	P1	健全性の状況	P7
平成26年度上半期報告のポイント	P2	一般勘定資産の状況(富国生命単体)	P8
保険業績の状況(2社合算)	P3~4	オンバランスの自己資本強化と継続的なリスクコントロール	P9
保険料等収入の状況(2社合算)	P5	(ご参考)主要業績	P10~13
基礎利益の状況(2社合算)	P6		

平成26年11月28日

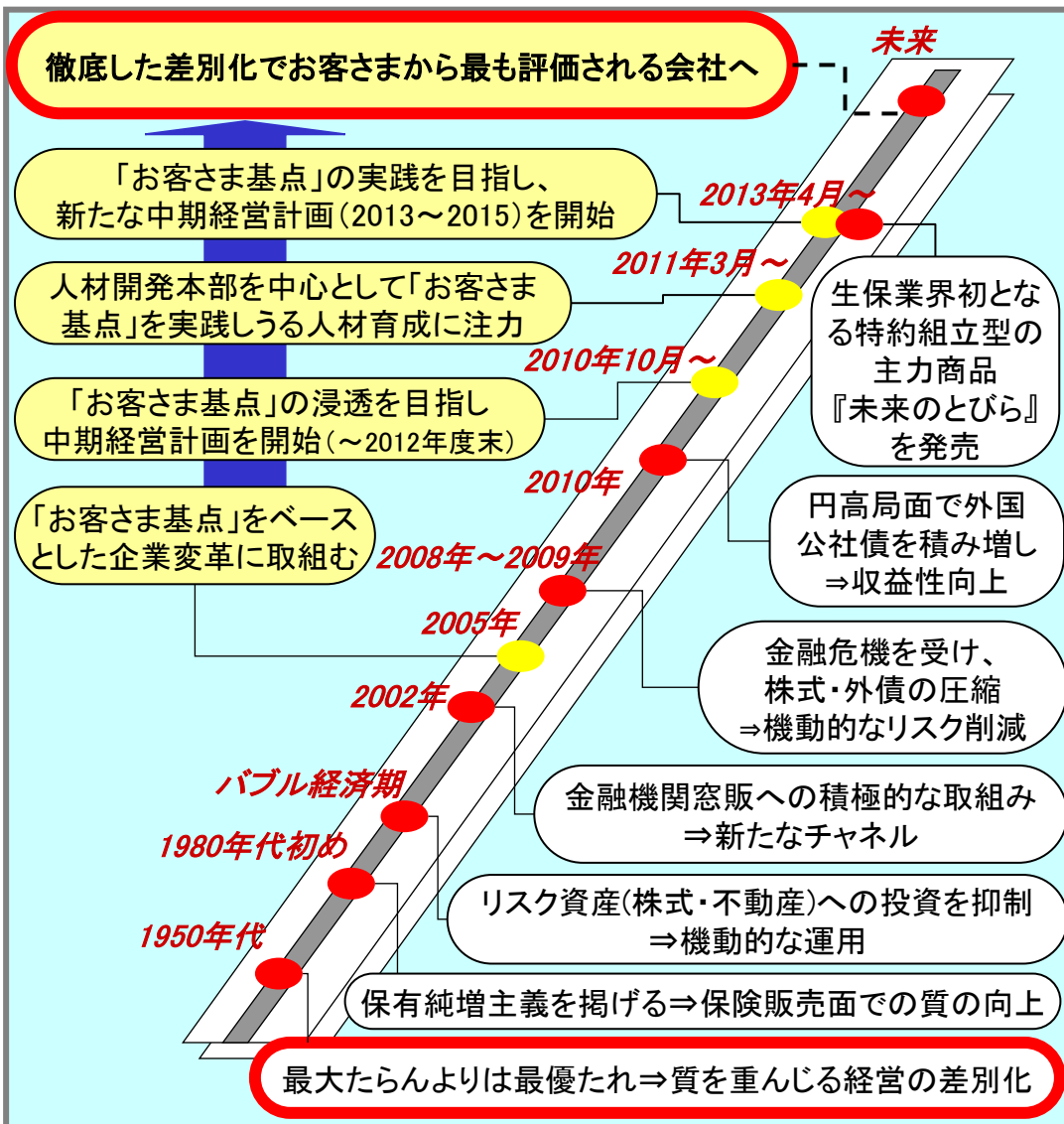
富国生命保険相互会社

すてきな未来応援します

フコク生命

フコク生命グループの経営戦略

経営の差別化の歴史と「お客さま基点」に向けた取り組み



『人づくり』について ～お客さま基点の実現に向けて～

お客さま

Face to Face の活動を通じ
『お客さま基点』を実践

営業職員体制の中核を担う層の拡大・強化

『お客さま基点』を実践しうる
お客さまアドバイザーの育成に注力
⇒人材開発本部の設置(2011年3月～)

営業職員チャネルと金融機関窓販チャネル の二本柱



営業職員チャネル
官公庁をはじめとした
職域販売を中心に展開

金融機関窓販チャネル
地域密着型の信用金庫
を中心に展開

平成26年度上半期報告のポイント

新契約高2年連続増加

- ◆ 2社合算の新契約高は、貯蓄性商品に対するニーズの高まりを背景とし、フコクしんらい生命の金融機関窓販が増加したことなどにより、前年同期比3.0%増加の9,187億円
- ◆ 新契約高の前年同期比増加は2期連続

増収(保険料等収入)増益(基礎利益)を確保

- ◆ 2社合算の保険料等収入は、フコクしんらい生命の金融機関窓販の増加などにより、前年同期比4.1%増加の3,781億円
- ◆ 2社合算の基礎利益は、富国生命の利差益が大幅に増加したことなどにより、前年同期比8.6%増加の450億円、4期連続の増加

ソルベンシー・マージン比率1,151.5%

- ◆ 連結ソルベンシー・マージン比率は、その他有価証券の評価差額の増加などにより、前年度末対比31.5ポイント上昇の1,151.5%と高い健全性を維持

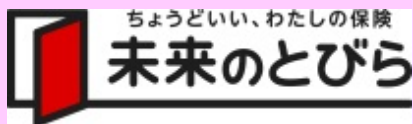
保険業績の状況(2社合算) ～新契約高～

営業職員チャネル

- ✓ お客さま一人ひとりのニーズに沿った最適なご提案
- ✓ お客さまアドバイザーによるFace to Face のコンサルティングセールスの実践

主力商品

ご提案ツール

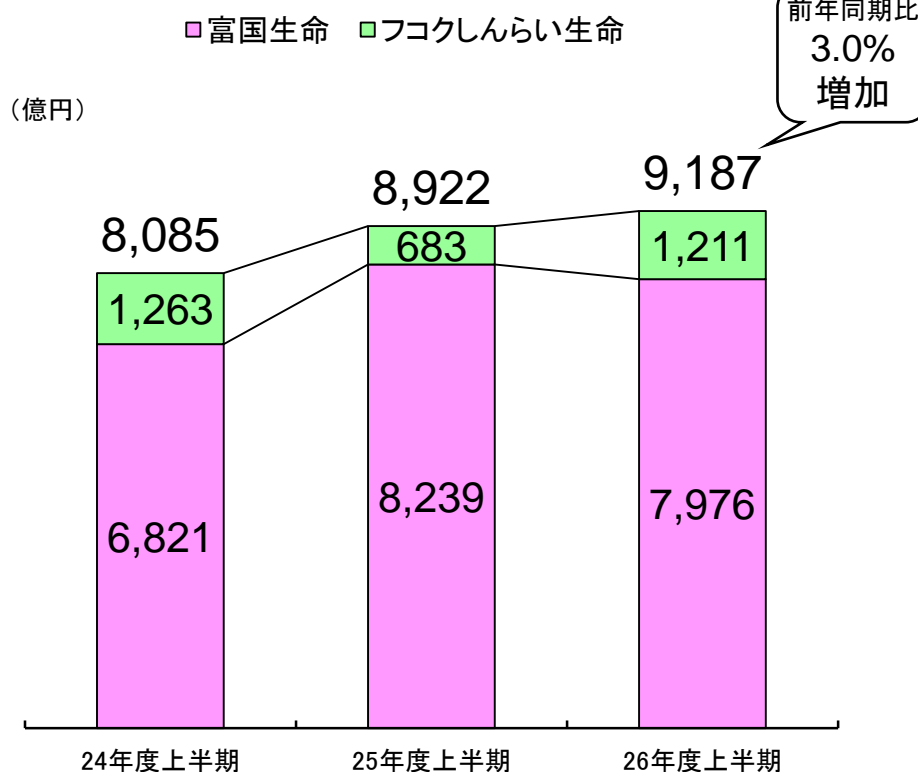


金融機関窓販チャネル

- ✓ 地域密着型の信用金庫を中心とした保険販売
- ✓ フコク生命グループとして保険販売のみならずアフターサービスまでを含め総合的にバックアップ

お客さまの多様なニーズにお応えする販売体制

新契約高の推移 (富国生命、フコクしんらい生命合算)

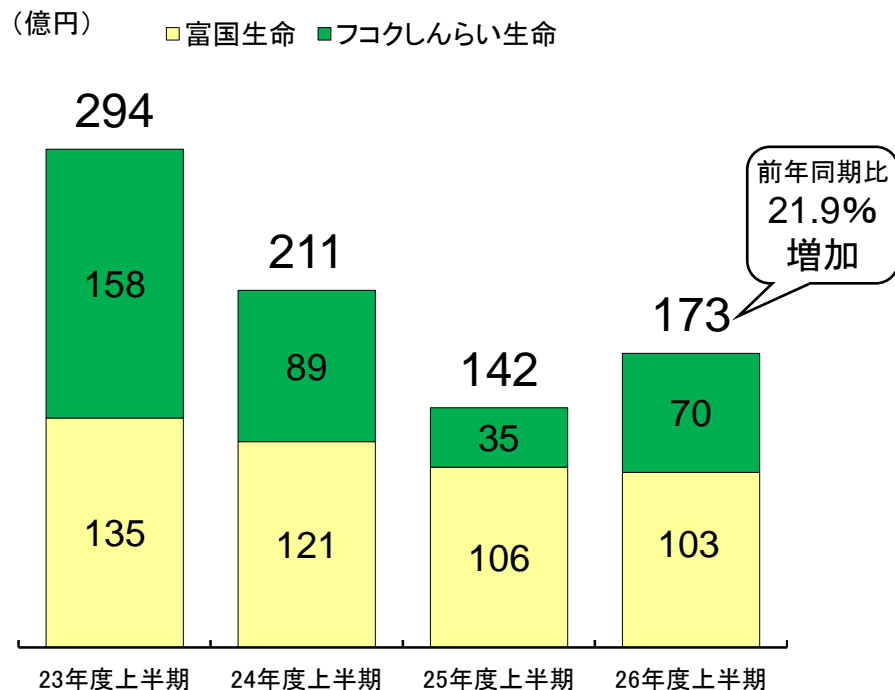


※個人保険と個人年金の合計

- 新契約高は、相続税対策など、お客さまの貯蓄性商品のニーズが高まったことにより、一時払終身保険を中心に増加

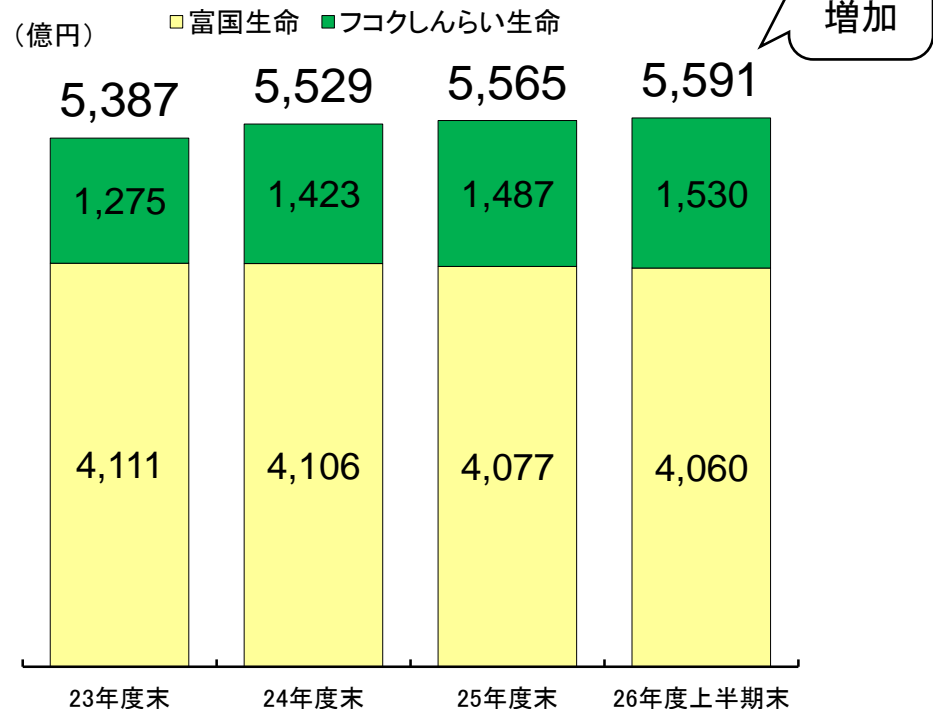
保険業績の状況(2社合算) ～年換算保険料～

新契約年換算保険料の推移 (富国生命、フコクしんらい生命合算)



- 新契約年換算保険料は、一時払終身保険をはじめとした貯蓄性商品のニーズの高まりを背景に伸展し、前年同期比21.9%増加

保有契約年換算保険料の推移 (富国生命、フコクしんらい生命合算)

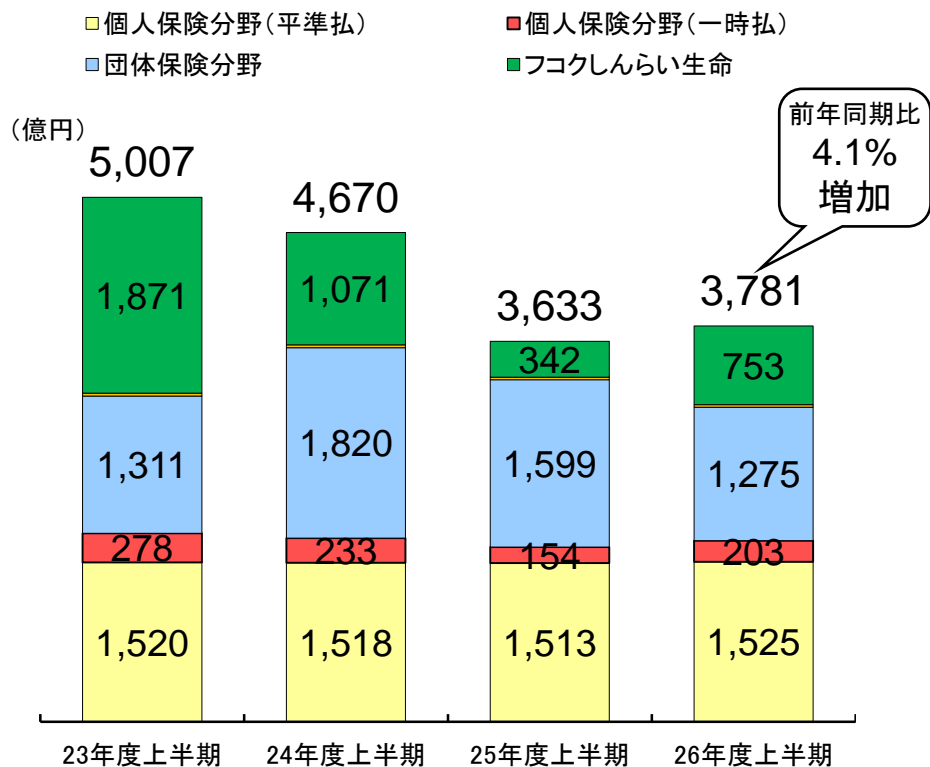


- 保有契約年換算保険料は、フコクしんらい生命が順調に増加し、前年度末比0.5%増加
- うち、第三分野の保有契約年換算保険料も前年度末比0.1%増加の1,079億円

保険料等収入の状況(2社合算)

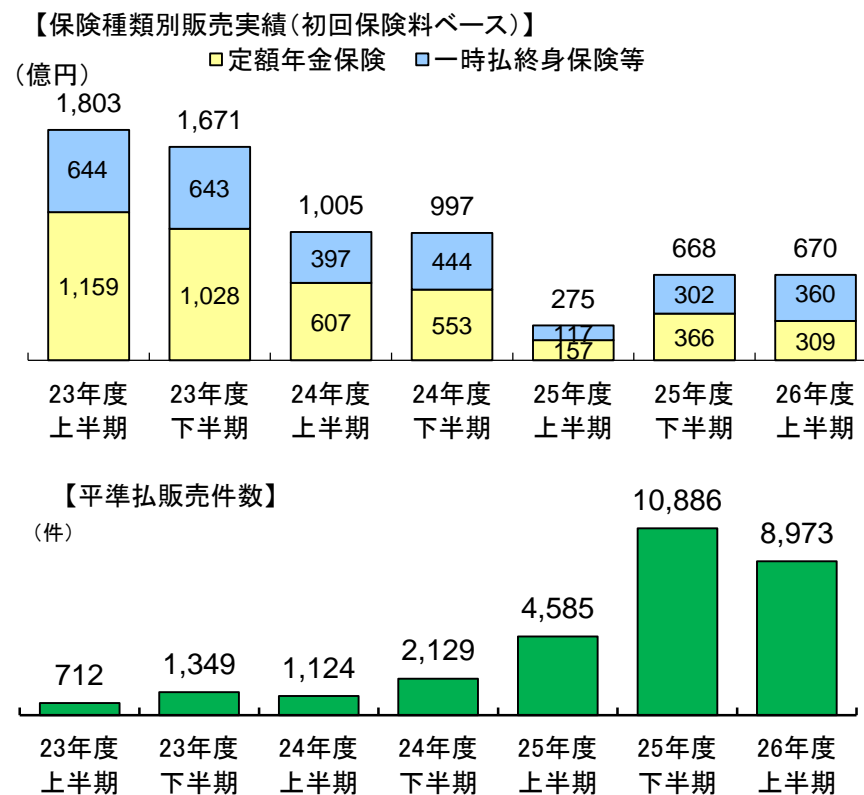
～保険料等収入・金融機関窓販～

保険料等収入の推移 (富国生命、フコクしんらい生命合算)



- 保険料等収入は、フコクしんらい生命の金融機関窓販が増加したことなどにより、前年同期比4.1%増加
- 富国生命は、団体保険分野のうち団体年金保険が減少したものの、個人保険分野は堅調に推移

金融機関による保険販売の状況 (フコクしんらい生命の収入保険料)

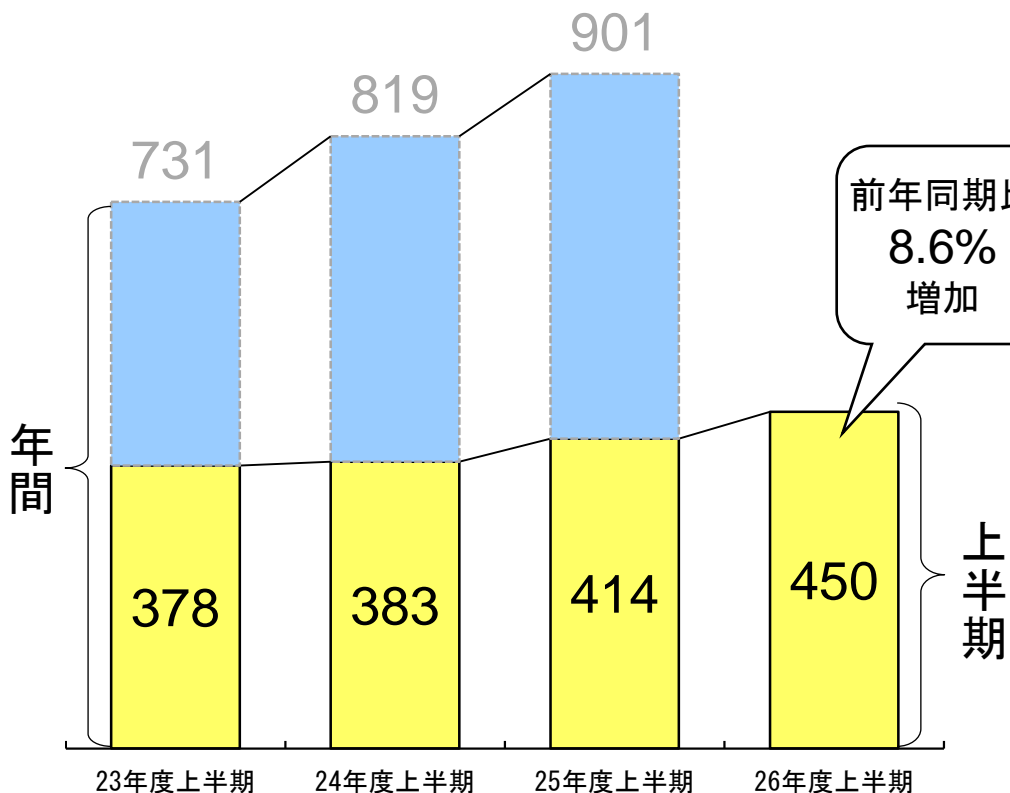


- 平成25年度上半期は、予定利率の引き下げによる影響で減少したものの、下期以降は販売量が増加(上図)
- 平成24年度以降平準払商品の拡販にも注力し商品ポートフォリオの多様化を図る(下図)

基礎利益の状況(2社合算)

基礎利益の推移

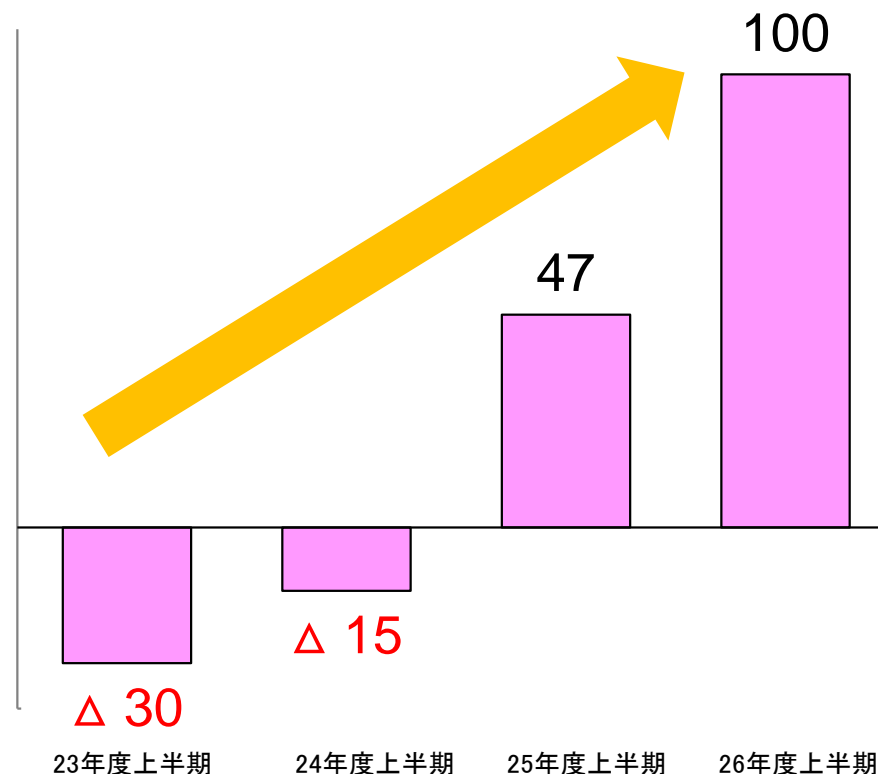
(億円)



- 基礎利益は、利差益の増加を主因として前年同期比8.6%増加の450億円
- 4期連続の増加

利差の推移

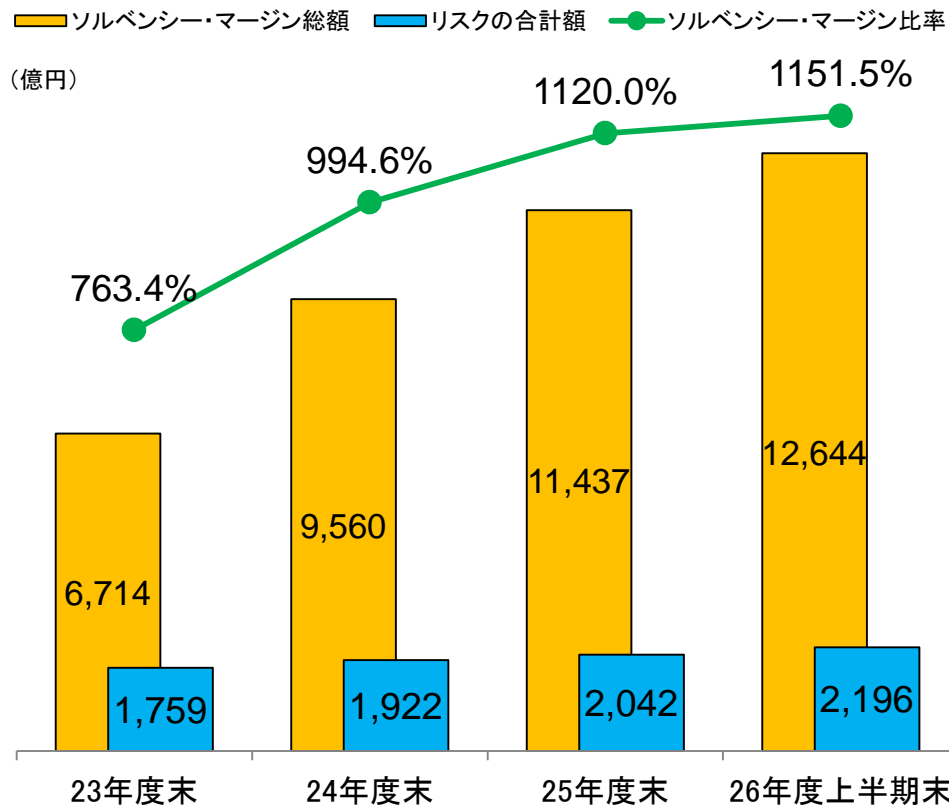
(億円)



- 利差益は、為替相場の円安傾向を受け、大幅に増加
- 今後も、極端な円高への揺り戻しがなければ安定した利差益を確保できる見通し

健全性の状況

ソルベンシー・マージン比率の推移(連結)



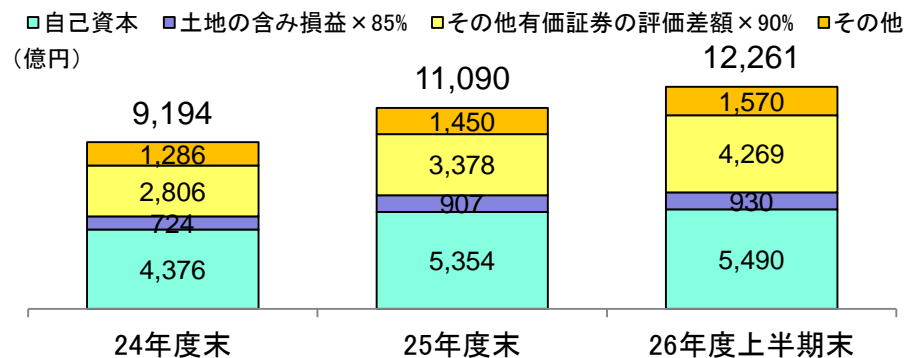
- 連結ソルベンシー・マージン比率は、平成23年度の開示以降、着実に伸展し、前年度末比31.5ポイント上昇の1,151.5%
- 統合的リスク管理(ERM)を着実に推進

ソルベンシー・マージン比率の推移(単体)

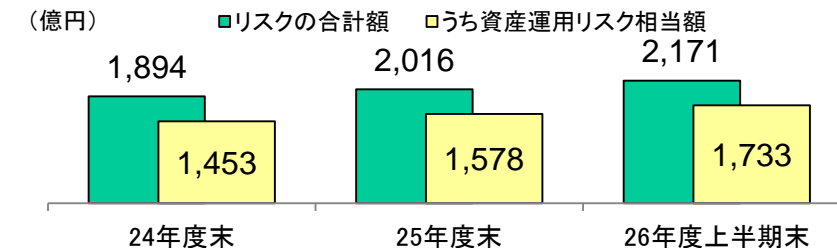
■ ソルベンシー・マージン比率

項目	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度上半期末
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	970.8%	1,099.9%	1,129.2%

■ ソルベンシー・マージン総額(A)



■ リスクの合計額(B)

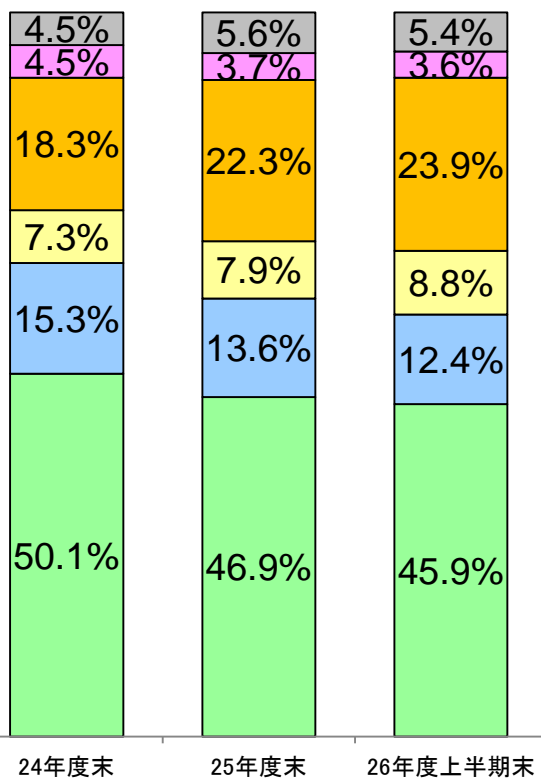


- ソルベンシー・マージン比率は、中間純剰余によるマージンの積み上げやその他有価証券の評価差額の増加などにより、前年度末比29.3ポイント上昇の1,129.2%

一般勘定資産の状況(富国生命単体)

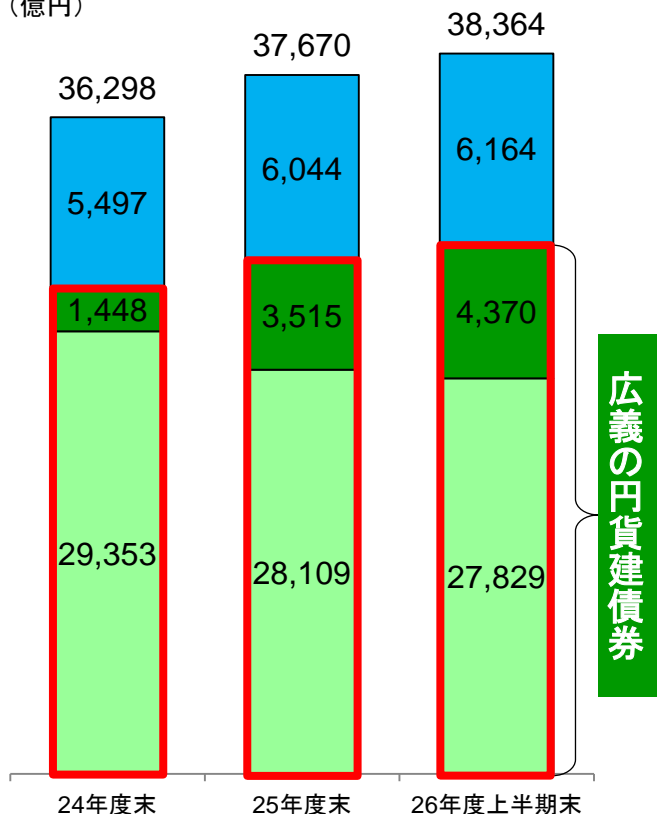
一般勘定資産の構成比

■ 国内公社債 ■ 貸付金 ■ 株式
■ 外国証券 ■ 不動産 ■ その他
 (現預金等)



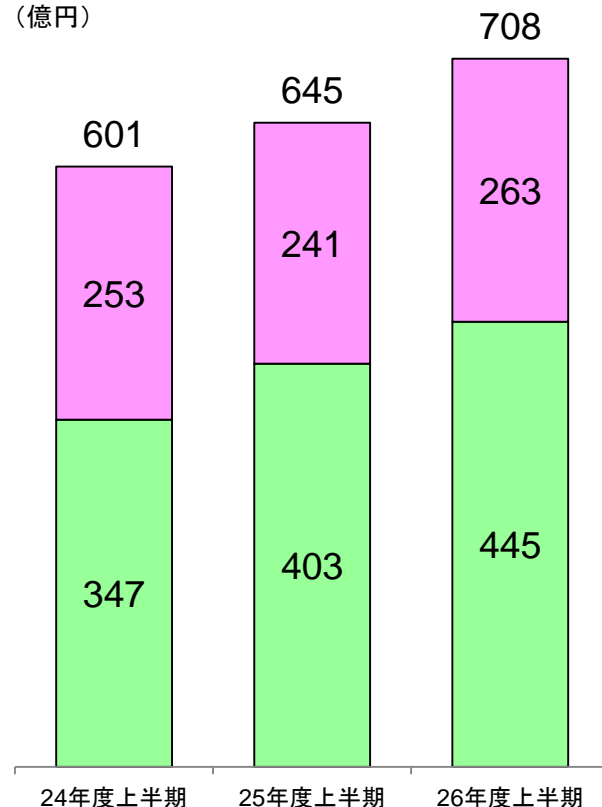
国内公社債・外国公社債の状況(帳簿価格)

■ 円貨建債券 ■ ヘッジ付外債 ■ オープン外債
 (億円)



利息及び配当金等収入※の推移および内訳

■ 内外公社債利配 ■ 内外公社債以外の利配
 (億円)



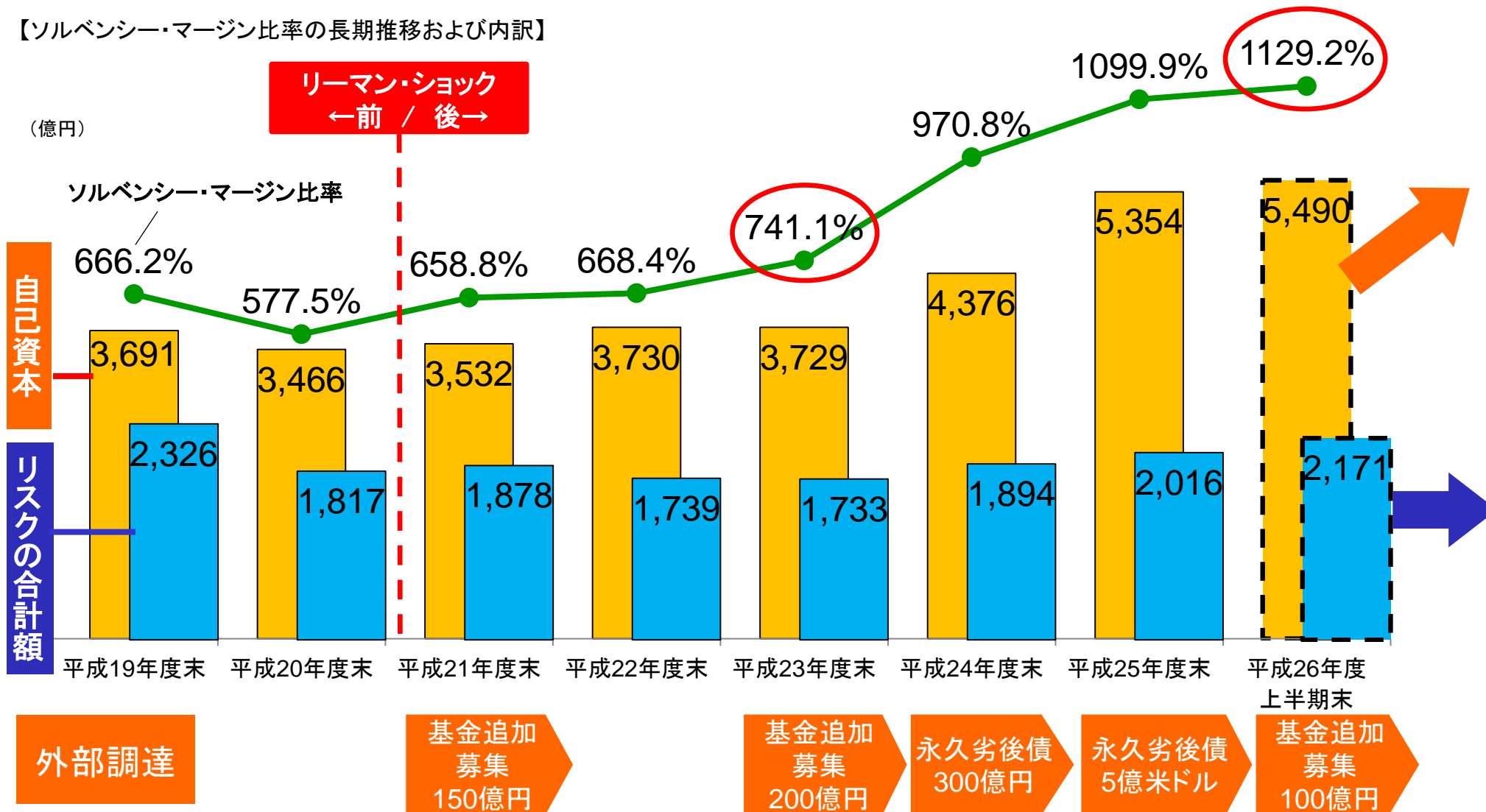
※売買目的有価証券運用益(損)に含まれる利息及び配当金等収入を含む

- 国債への集中リスクを回避しながらも、広義の円貨建債券(円貨建債券+ヘッジ付外債)を積み増し、安全性を確保
- 円安と内外金利差を享受することで、収益性も大幅に向上

オンバランスの自己資本強化と継続的なリスク・コントロール (富国生命単体)

- 引き続きソルベンシー・マージン比率を重視
- 市場の動向に左右されない健全性と収益性の追求

【ソルベンシー・マージン比率の長期推移および内訳】



注)平成22年度以前のソルベンシー・マージン比率等は、現行基準を基に算出した参考数値

(ご参考) 主要業績①

保有契約の状況(富国生命、フコクしんらい生命合算)

個人保険(個人保険+個人年金保険)

保有契約高

(単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期末		平成26年度 上半期末		平成25年度末	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	254,524	98.7	248,792	99.0	251,401	97.5
個人年金保険	42,975	99.4	42,837	99.7	42,970	99.3
保有契約高	297,499	98.8	291,630	99.1	294,372	97.8

新契約高・解約失効高

(単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期		平成26年度 上半期		平成25年度	
		前年同期比		前年同期比		前年度比
個人保険	8,328	121.4	8,317	99.9	16,893	114.5
個人年金保険	594	48.5	870	146.5	1,570	56.1
新契約高	8,922	110.3	9,187	103.0	18,464	105.2
解約失効高	8,115	97.2	7,755	95.6	16,130	96.9
(解約失効率)	(2.70%)	0.00 ポイント	(2.63%)	△0.07 ポイント	(5.36%)	△0.02 ポイント

保有契約年換算保険料

(単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期末		平成26年度 上半期末		平成25年度末	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	3,025	99.7	3,051	100.3	3,041	100.2
個人年金保険	2,497	100.1	2,540	100.7	2,523	101.2
合計	5,522	99.9	5,591	100.5	5,565	100.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,075	100.5	1,079	100.1	1,078	100.7

新契約年換算保険料

(単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期		平成26年度 上半期		平成25年度	
		前年同期比		前年同期比		前年度比
個人保険	106	84.6	118	110.9	234	87.1
個人年金保険	36	42.2	55	154.2	100	56.1
合計	142	67.5	173	121.9	334	74.8
うち医療保障・ 生前給付保障等	39	94.4	35	89.6	76	88.0

企業保険(団体保険、団体年金保険)

保有契約高

(単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期末		平成26年度 上半期末		平成25年度末	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比
団体保険	169,088	100.3	171,949	100.9	170,452	101.1
団体年金保険	20,288	101.7	20,499	101.0	20,305	101.8

- ・新契約高(個人保険+個人年金保険)は前年同期比3.0%の増加
- ・保有契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)は前年度末比0.5%の増加、うち医療保障・生前給付保障等は前年度末比0.1%の増加
- ・新契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)は前年同期比21.9%の増加

(ご参考) 主要業績②

保有契約の状況(富国生命単体)

個人保険(個人保険+個人年金保険)

保有契約高

(単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期末		平成26年度 上半期末		平成25年度末	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	245,520	98.7	239,090	98.8	242,084	97.3
個人年金保険	29,910	98.6	29,072	98.6	29,487	97.2
保有契約高	275,431	98.7	268,163	98.7	271,572	97.3

新契約高・解約失効高

(単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期		平成26年度 上半期		平成25年度	
		前年同期比		前年同期比		前年度比
個人保険	7,988	127.8	7,641	95.7	15,969	118.8
個人年金保険	251	44.0	334	133.3	565	37.2
新契約高	8,239	120.8	7,976	96.8	16,534	110.5
解約失効高	7,777	96.5	7,360	94.6	15,414	95.9
(解約失効率)	(2.79%)	0.01 ポイント	(2.71%)	△0.08 ポイント	(5.52%)	△0.03 ポイント

保有契約年換算保険料

(単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期末		平成26年度 上半期末		平成25年度末	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	2,753	99.4	2,737	99.5	2,750	99.3
個人年金保険	1,330	99.6	1,323	99.8	1,326	99.3
合計	4,083	99.4	4,060	99.6	4,077	99.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,058	100.5	1,062	100.1	1,061	100.8

新契約年換算保険料

(単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期		平成26年度 上半期		平成25年度	
		前年同期比		前年同期比		前年度比
個人保険	95	97.7	89	94.1	198	95.3
個人年金保険	11	47.7	14	123.2	24	41.5
合計	106	87.8	103	97.2	223	83.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	38	94.8	34	89.3	75	88.2

企業保険(団体保険、団体年金保険)

保有契約高

(単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期末		平成26年度 上半期末		平成25年度末	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比
団体保険	164,243	100.2	166,863	100.8	165,468	101.0
団体年金保険	20,288	101.7	20,499	101.0	20,305	101.8

- ・新契約高(個人保険+個人年金保険)は前年同期比3.2%の減少
- ・保有契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)は前年度末比0.4%の減少、うち医療保障・生前給付保障等は前年度末比0.1%の増加
- ・新契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)は前年同期比2.8%の減少

(ご参考) 主要業績③

収支の状況

保険関係収支

(富国生命、フコクしんらい生命合算) (単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期		平成26年度 上半期	
		前年同期比		前年同期比
保険料等収入	3,633	77.8	3,781	104.1
うち個人保険分野	2,004	71.2	2,475	123.5
うち団体保険分野	1,604	87.9	1,281	79.8

(富国生命単体) (単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期		平成26年度 上半期	
		前年同期比		前年同期比
保険料等収入	3,291	91.5	3,027	92.0
うち個人保険分野	1,668	95.2	1,728	103.6
うち団体保険分野	1,599	87.9	1,275	79.8
保険金等支払金	2,657	92.0	2,528	95.1

(注) 保険料等収入の個人保険分野は個人保険と個人年金保険、団体保険分野は団体保険と団体年金保険の合計額を、それぞれ記載しています。

【金融機関による保険販売の状況】(フコクしんらい生命実績)

(単位: 件、億円、%)

	平成25年度 上半期		平成26年度 上半期	
		前年同期比		前年同期比
新契約件数	12,700	43.7	26,184	206.2
保険料	275	27.4	670	243.5

※平準払契約については初回保険料の単純合計

資産運用関係収支

(富国生命単体)

(単位: 億円、%)

	平成25年度 上半期		平成26年度 上半期	
		前年同期比		前年同期比
資産運用収益	969	140.9	897	92.6
うち利息及び配当金等収入	602	106.2	664	110.3
資産運用費用	230	101.6	184	80.0
資産運用関係収支	738	160.3	713	96.6
特別勘定資産運用損益	63	-	47	74.9

基礎利益

(富国生命単体)

(単位: 億円)

	平成25年度 上半期	平成26年度 上半期
基礎利益 A	395	436
費差 + 危険差	362	350
利差	33	86
キャピタル損益 B	155	72
臨時損益 C	△2	△0
経常利益 A+B+C	548	507

(富国生命、フコクしんらい生命合算)

(単位: 億円)

	平成25年度 上半期	平成26年度 上半期
基礎利益	414	450

(ご参考) 主要業績④

資産・健全性の状況

資産の構成

(富国生命単体)

(単位: 億円、%)

区 分	平成25年度 上半期末		平成25年度末		平成26年度 上半期末	
	金額	占率	金額	占率	金額	占率
総 資 産	61,387		62,147		63,634	
うち一般勘定資産	60,558	100.0	61,334	100.0	62,789	100.0
うち 公 社 債	28,939	47.8	28,761	46.9	28,815	45.9
うち 株 式	4,756	7.9	4,823	7.9	5,504	8.8
うち 外国証券	12,867	21.2	13,653	22.3	15,023	23.9
うち 貸 付 金	8,566	14.1	8,358	13.6	7,772	12.4

含み損益の状況(一般勘定)

(富国生命単体)

(単位: 億円)

区 分	平成25年度 上半期末	平成25年度末	平成26年度 上半期末
	差 損 益	差 損 益	差 損 益
有 価 証 券 合 計	4,659	5,391	6,717
うち 公 社 債	2,006	2,329	2,746
うち 株 式	1,624	1,693	2,296
うち 外国証券	926	1,256	1,527
不動産(土地・借地権)	771	901	905

健全性を示す指標

(富国生命単体)

(単位: 億円)

項 目	平成25年度 上半期末	平成25年度末	平成26年度 上半期末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	10,299	11,090	12,261
リスクの合計額 (B)	2,002	2,016	2,171
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,028.5%	1,099.9%	1,129.2%

(単位: 億円)

	平成25年度 上半期末	平成25年度末	平成26年度 上半期末
実質純資産額	10,801	12,114	13,497
対一般勘定資産比率	17.8%	19.8%	21.5%

(連結ベース)

(単位: 億円)

項 目	平成25年度 上半期末	平成25年度末	平成26年度 上半期末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	10,675	11,437	12,644
リスクの合計額 (B)	2,026	2,042	2,196
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,053.4%	1,120.0%	1,151.5%

(単位: 億円)

	平成25年度 上半期末	平成25年度末	平成26年度 上半期末
実質純資産額	11,788	13,218	14,832